



千代田区立神田一橋中学校 学校だより

# 理想の灯

令和7年度

第8号

12月24日発行



【HP】

## 令和7年（2025年）師走を迎えて

校長 盛谷 樹

師走を迎え、冬支度が急がれるような朝晩の寒さとなってまいりました。令和7年（2025年）も残りわずかとなりました。保護者の皆様、地域の皆様、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。皆様、新年を健康に迎えることができますよう、お体ご自愛ください。

12月22日（火）、保護者会を開催いたしました。挨拶文を下記に掲載いたします。ご確認ください。どうぞよろしくお願いいたします。

### 2 学期保護者会 校長挨拶

#### ① 教職員からの体罰や性暴力の未然防止について

本校では、お子様が心と体を大切に守り、充実した学校生活を送ることができるように、教職員からの体罰や性暴力の未然防止、そして、お子様の悩みや不安に寄り添った教育相談に取り組めるよう、学校全体での取り組みを強化しています。具体的には教職員の研修や全校集会での啓発活動、相談シートの説明・配布を行い、安心・安全な学校づくりを目指しています。お子様の悩みや不安があるときは、いつでも学校にご相談いただければと思います。

#### ② 保護者向けセーフティ教室の内容について

SNS やスマートフォンを通じた「闇バイト」や詐欺被害が、10代を中心に急速に広がっています。実際に命や将来を奪う事件が現実起きています。例えば、SNSで「簡単・高収入・即金」をうたう求人に応募した高校生が、特殊詐欺の「受け子」にされ逮捕された事例があります。海外詐欺グループによる誘いで海外へ渡航し拉致され、詐欺を強要された若者もいます。

さらに、動画視聴で報酬がもらえると信じて個人情報や渡り、最終的に弁護士費用名目で送金を要求される詐欺、オンラインゲームに関する依頼で、アカウントを乗っ取られる被害も報告されています。中には「猫探し・深夜散歩 日給 7,500円」といった一見して事件と無関係に思われるようなことが、実は高級車窃盗の下見に悪用されるケースもあります。具体的な防衛策を講じていただきたいと思います。

お伝えした内容は、学校の指導だけでは防ぎきれません。携帯会社等が提供している外的保護（フィルタリング・ペアレンタルコントロール）と、ご家庭での内的保護が不可欠です。「夜8時まで」「平日30分」「ロックはかけない」など具体的なルールを設定し、守れた時は褒め、守れない時は毅然と対応してください。そして何より、危険な誘いなど事件に直面した際、お子様がご家族にすぐに相談できる関係性をつくっていただきたいと思います。これは、お子様の命と未来を守るための喫緊の課題です。被害は決して他人事ではありません。ぜひ、ご家庭でスマホ利用の見直しと対話を始めていただきますようお願いいたします。

#### ③ 日常の学習に対する取組状況について

本校では、学習指導と評価の一体的な充実を図るために、2学期当初、あらためて各教科で単元・領域ごとの取組内容や小テスト、提出物、スケジュール等を示しながら、評価・評定に関わるガイダンスを行いました。お子様と評価・評定に関する各教科の資料をご確認いただけましたでしょうか。これは、日常の学習に明確な目標をもち、確かな学力の向上と達成感を得ながら、深い学びの実現と主体性の育成につながる取組であると考えております。

12月25日には通知表をお渡しいたします。ぜひ、各教科の資料をもとに、2学期のお子様の努力の成果を確認いただき、3学期に向けて前向きに取り組むことができるように、肯定的な声掛けをお願いするとともに、継続的なサポートをお願いいたします。

お子様の健全育成・より良い環境づくりのために、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。



東京都  
特殊詐欺加害防止



【特設サイト】

## 税の作文・標語 表彰式

11月28日（金）、千代田区役所にて

「税の作文・標語」の表彰式が行われました。その中で、本校、第2学年の生徒が、東京納税貯蓄組合総連合会会長賞を受賞し、会場で作文の朗読を行いました。緊張した様子も見られましたが、一生懸命に読み上げる姿は大変立派でした。朗読が終わると会場から大きな拍手が送られました。以下、受賞した作文を掲載いたします。



### 「私は税金泥棒」

千代田区立神田一橋中学校 第2学年生徒

私は勉強が嫌いだ。難しい問題は解けないし、何より楽しさを見出せないから。

もちろん、税金のおかげで私たちの社会は成り立っているということは頭では分かっているつもりだ。それでも、「払わなければいけない」という認識の方が強く、こんなに納める必要があるのかと無責任に不満を抱くこともあった。

この作文を書く中で、税金について調べていると、ある言葉を見つけた。「税金泥棒」の四文字。国民の税金で給料が支払われている公務員の方などを揶揄する言葉だ。なんて酷い言葉なのだと怒りを感じた。同時に自分が今、税金泥棒になっていることに気付いた。日本では、教科書が無償で支給され、九年もの間、義務教育を受けることができ、これらは全て税金によって成り立っている。今まで自分が使ってもらった税金を計算してみると、教育に関するものだけでも七百万円を超えている。私は、質の高い教育を受けられる環境に恵まれているにも関わらず、ろくに勉強しないで、多額の税金を無駄にしてきた税金泥棒だった。税金に対して不満や文句を散々垂らしておきながら、自ら税金を無駄にしていたのかと、恥ずかしくなった。

私は、きちんと税金を納め、社会や暮らしに貢献できる大人になりたいと思う。今、日本には約五十種類の税金が存在し、中学生である私は「消費税」を納めている。成人すれば、納める税金は今よりもっと多くなる。その時にきちんと税金を支払えるよう、この恵まれた環境の中で、勉強を一生懸命に頑張りたい。

日本には、以前の私のように税金に対して不満を抱いていたり、中には社会に払わなければいけない罰金だと感じている人も少なくないかもしれない。でも、今一度自分を見つめ直してみたい。自ら税金を無駄にしていないかと。

世界では、約二億七千二百万人もの子どもたちが学校に通えていない。日本に住んでいる私たちの学習意欲が低下すれば、社会や国全体の経済成長や活力低下につながってしまう。日本が先進国として支援を行い、リードしていく上で、教育は大切な土台になるだろう。一生懸命に勉学に励み大人になってもしっかりと税を納める。そして、納めた税は次の世代への未来を創る。これが今の私たちの使命なのだ。

上記のように、現在の学習環境等が当たり前のように与えられたものではなく、多くの方々の納めた税金によって支えられていることをあらためて考え直し、一日一日を有意義に過ごし、日々の学びをさらに大切にしたいと思います。

## 生活委員会 挨拶運動

先日行われた生活委員会で、朝の挨拶が課題として挙げられました。これを改善するために、生活委員が中心となって、神田一橋中学校を挨拶で溢れる学校にするための「挨拶キャンペーン」を開始しました。冬休みまでの残りの期間、生活委員から元気に挨拶を行い、校内の挨拶の活性化に努めていきます。

